ようこそ、白山国立公園へ

白山国立公園は、雪を頂く白山（2,702 メートル）の頂上を取り囲む 49,900 ヘクタールの自然保護区です。1962 年に日本で 20 番目の国立公園として指定されました。公園は、石川県、福井県、岐阜県、富山県が交わる場所にあり、全体の約 80%が原生林に覆われています。白山の火山地形と高山環境は、卓越した生物多様性を持つ生態系を支えています。

世界的な認知

白山国立公園は、白山国立公園は、1980 年に設立されたユネスコ白山生物圏保護区内にあります。生物圏保存地域は、保護と人々の生活の調和を図る持続可能な開発のモデル地域です。

2023 年には、ユネスコは白山市およびその周辺地域を「白山手取川ユネスコ世界ジオパーク」に指定しました。白山周辺の岩層は白亜紀初期（約 1 億 3,000 万年前）に遡り、初期の哺乳類や植物、恐竜などの貴重な化石が発見されています。